

～国道沿いの花壇に植栽活動～

「花」で観光客をお出迎え ～国道6号 常磐湯本町～

4月23日と5月25日に常磐湯本町の国道6号沿いの花壇に、いわき湯本温泉旅館協同組合、いわき湯本温泉女将の会「湯の華会」の方々による植栽活動が行われました。

この花壇は、昨年度に地元からの要望を受け、歩道拡幅工事に併せて磐城国道事務所が整備を行ったものであり、参加者はマリーゴールド、サルビア、ペチュニア等を彩りを考えながら、心を込めながら植栽し、国道沿いの景観の美化を図りました。

この花壇の場所は、「湯本温泉郷」の北側の玄関口にも位置し、観光名所である「いわき市石炭・化石館」にも隣接しており、湯本を訪れた観光客の目を楽しませてくれそうです。



この花壇には磐城国道事務所で製造したリサイクル堆肥が使われております。このリサイクル堆肥は、国道沿いの街路樹を剪定した枝や除草した草を発酵させたものです。肥料としてはもちろんですが、土壌改良材としても優れた効果を発揮し、植木、プランター、花壇などに使用できます。

道路愛護団体、学校、自治会等の行事でご使用になりたいという方は、平維持出張所までご相談下さい。

国道49号沿いに「彩り」があふれる ～国道49号 三和町～

5月末から6月始めにかけて、国道49号三和地区の道路愛護団体による花壇への植栽活動が行われました。活動を行ったのは「上三坂消防婦人隊」、「三坂小学校交通安全母の会・中三坂分会」、「永戸小学校交通安全母の会」の3団体で、毎年この時期に植栽活動を行っており、国道沿いが黄色、赤、ピンクそして白などの彩りであふれ、地域の方々や道路利用者を和ませてくれます。

